入院診療計画書:肺炎

号室 患者氏名: 〈〈ORIBP KANJI〉〉 様 病棟 <<DYTODAY>>発行 月日 経過 入院  $\sim$ 日目 退院 発熱がない ・38.5℃以上の発熱がない • 呼吸が楽になり普段に近い 達成目標 息苦しさがない 生活ができる ・機嫌がよくなる 機嫌がよくなる 24時間点滴を行います ・状態により抗生物質を使用することがあります • 呼吸を楽にするための吸入を行います 点滴をはずします 治療計画 咳が多い時は追加吸入することがあります お薬は医師の指示があるまで (点滴•内服) 眠っている時にも吸入を行います 続けます お薬は忘れずに服用しましょう その他、症状に応じて追加することもあります • 症状によって酸素マスクや加湿付き酸素を使用する場合があります 処 置 ・発熱があり、元気がない時は解熱剤を使用します ・点滴の漏れがないか確認していきますが、点滴刺入部の痛みや腫れがある時にはお知らせ下さい 検査 ・必要があれば採血やレントゲンの撮影を行います 入院中は、感染防止のため室内のみで活動できます • 入院や点滴により行動が制限されるためストレスが生じます 活動 最小限のおもちゃであれば持参しても構いませんが、 安静度 周りのお子さんの迷惑にならない様にお願いします ・食事の制限はありません • 食欲がない時には病院食以外で好きな物を食べても構いません 食事 発熱時は水分をなるべく多めに取ることをお勧めします 食事はご希望によりいつでも変更できます ・シャワーはできません 毎日、タオルで体を拭きます 看護師が行うと恐怖心により泣き出したり騒いでしまう恐れがありますので、 清潔 ご家族にお願いすることもあります 発汗やお漏らし等でシーツや病衣が汚れた時は交換しますので遠慮なく声をかけて下さい 排泄 おしっこと便の回数を記録してください 看護師が入院中の生活について説明します 退院後の生活 入院中はご家族に付き添っていただきます ・入浴は退院後より可能です ・お子さんの点滴は輸液ポンプで管理していきます ・ 通園・ 通学については アラームが鳴りましたらお知らせください 退院時にお知らせします ・感染症がある場合にはガウン、マスクを着用していただきます ・次回外来やお薬については 指導 退院時にお知らせします 説明 • 子供の行動は予想がつかず、 手洗い・うがいを心掛けて ベッドからの飛び降りや転倒の危険があります 下さい ご家族の方はなるべくお子さんから目を離さないように お願いします • 月を離す時やそばを離れる時は必ずベッド柵を上げて下さい 栄養状態に合わせた栄養管理を行います 特別な栄養管理の 必要性 無 病名: 佐賀県医療センター好生館 小児科 主治医: <<ORDCT\_S\_A>> ® 看護師:<<ORDCT\_N\_A>> ⑩ 症状: 主治医以外の担当者名: 担当医 《ORDCT\_T\_A》 薬剤師 ▲▲▲ 管理栄養士 ▲▲▲ 平成 年 上記について説明を受けました。 月  $\Box$ 患者氏名: ⑪ (印鑑がない場合は自署)

注1:病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

⑪(患者本人が未成年または親族の同意が必要な場合に記入)

注2:入院期間については、現時点で予想されるものです。

親族氏名: